

# 議会だより



# 「ご卒業おめでとう ございます」

市内の11小学校の268名、  
2中学校の265名が卒業

## 令和4年6月 定例会議 日程

◎開会時刻は午前10時です

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
	休会 (議案調査)	質 疑 一般質問	質 疑 一般質問	質 疑 一般質問	総 務 常任委員会	
19	20	21	22	23	24	25
	文 教 厚 生 常任委員会	産 業 建 設 常任委員会	予 算 決 算 常任委員会	休 会 (事務整理)	議 決・散 会	

### 議会を見学しよう

定例会議は、3月、6月、9月、12月に開催します。会議、委員会は傍聴できます。皆さんのお越しをお待ちしています。

### 議会を読もう

議会だより「Seventeen」は、2月、5月、8月、11月の各5日に発行します。ぜひ、皆さんの生活に密接に関わる議会の活動を知る時間にしてください。

### 議会を動画で見よう

本会議の様子をケーブルテレビでライブ中継しています。翌日夜、録画再放送も行っています。委員会はインターネットで録画配信をしています。

### 議会に参加しよう

議会に対して陳情等を提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

※ふれあい市議会コンサートは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期いたします。

発行／小松島市議会  
議長 廣田 和三

小松島市議会ホームページでは、すべての一般質問の動画が閲覧できます。市民の皆様は議会の様子をもっとわかりやすくお伝えできるよう、各議員の一般質問の動画にアクセスできるQRコードを載せております。スマートフォンやタブレット端末等で、御覧になりたい議員のQRコードを読み取り、録画映像を御視聴ください。

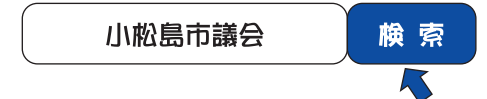
### 1. QRコード

QRコードを読み取ると、直接の録画映像にアクセスできます。  
※動画再生には通信料がかかる場合があります。(利用者負担)

### 閲覧方法



### 2. インターネットで検索



「市のホームページ」→「行政情報トップへ」→  
「市議会」→「議会映像の録画配信」

編集／議会広報特別委員会  
委員長 佐野 善作

## クイズ

今年度の小松島市の小・中学校の新入学生は合計何人でしょうか。

- ① 159人
- ② 459人
- ③ 759人



### ◇応募方法

はがきに答え・住所・氏名・年齢を記入。正解者の中から、抽選で5名様に図書カード1000円分プレゼント！  
〔当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。〕

### ◇あて先

〒773-8501 小松島市横須町1番1号 小松島市議会事務局  
(締切日 令和4年5月31日消印有効)

前号クイズ 小松島市のシンボルである市の花はどれでしょうか。  
答え ① 花みずき (応募総数 90通)

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
南	津	佐	松	四	出	近	佐
部	川	藤	下	宮	口	藤	野
透	孝	光	大	祐	憲	純	善
	善	太	生	司	二	子	作

### 広報委員

(出口 憲二郎)

ウクライナ頑張れ！

小松島市議会も政府に対して、速やかな平和実現のため適切な対応を求める決議を行いました。

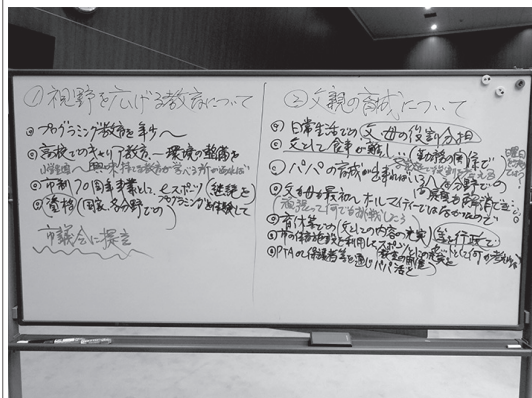
三年越しの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策ロシア軍によりウクライナ侵攻と出口の見えない厳しい情勢が続いています。一日も早い解決を祈るばかりです。ゼレンスキー大統領は「皆さんの今できる方法でウクライナを支援してください」と訴えています。遠い他国の戦争と考えると支援を行っていきたくありません。

### 編集後記



# 出された意見をご紹介します

## <1班>



### 1. 「視野を広げる教育について」

小学校、中学校の頃から、仕事や体験、資格についても様々な情報と、実際に経験できるような場を提供していくことはできないか。

### 2. 「パパの育成について」

パパに気付きを与える場ができれば。

- 幼少期には
  - ・父親が育休をとれるような状況づくりと、パパ研修の実施。
  - ・「ママの日」指定による、パパの子育て担当日づくり。
- 大きくなったとき
  - ・父親が、子供たちとスポーツや勉強と一緒に体験できる場をつくる。
  - ・保育園やPTAで父親が積極的に参加できる環境づくりを。

## <2班>

### 1. 「子育て支援策について」

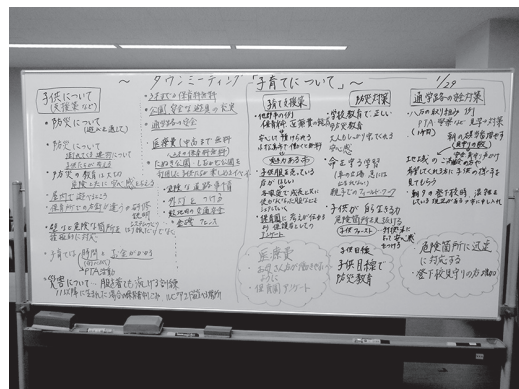
- 保育料、医療費の軽減に取り組んでほしい。
- 使わなくなった子供服などのシェアできる取組を。
- 保育園に保護者の声を伝えるアンケートを取ってほしい。

### 2. 「防災対策について」

- 子供目線での防災教育を深め、親子での危険個所確認といった学習を取り入れる。

### 3. 「通学路の安全対策について」

- 危険な通学路はPTA、警察などが一緒に確認し、1か月以内に対処する取組を。
- 通学時の立哨当番が少なく、地域の高齢者、退職した人にも見てもらう。
- 登下校時に混雑する場所は速やかに対応するよう、市へ要望してほしい。



### ぜひ御覧ください！

上記以外にも、活発な意見が出され、大変有意義なオンラインタウンミーティングとなりました。市議会HP上に、開催の様子（動画）や実施報告書が掲載されています。

開催の様子  
(動画)⇒



実施報告書⇒



### 議長・議会改革特別委員会から各委員長へ



3月31日 本会議場にて

3月15日の議会改革特別委員会で、タウンミーティングで出た意見の今後の活用方法が議論され、総務常任委員会、文教厚生常任委員会へ割り振られ、今後委員会内で議論が始まる。

### 廣田議長より中山市長へ



3月14日 市長会議室にて

廣田議長「市民の思いを、市政運営にご活用ください」と提言書の提出が行われた。中山市長「持続可能な小松島を目指し、前向きに検討します」



## 特集 オンラインタウンミーティング

～市民の声に耳を傾けて～



小松島市議会では、「開かれた議会」を目指し、毎年議会報告会（タウンミーティング）を開催している。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催できず、今年度においても開催は困難な状況にあった。そのような中、市民との意見を交わす新たな場の実現に向け、議会改革特別委員会が中心となり、1月29日（土）に「市議会オンラインタウンミーティング」を開催した。

ZOOMを活用し、市民15人、議員17人全員で「子育て」をテーマに議論を交わした。司会の吉見議員より、開催の趣旨や各役割の説明が行われた後、2班に分かれ、各ファシリテーターが中心となり、アットホームな雰囲気の中、参加者からは様々な意見が出された。全42件の意見が出され、意見の深化を行うため各班でテーマを絞り、議論を深めた。

取りまとめられた意見は、市長へ提言書として提出したほか、今後の各委員会の議論のテーマとして、また、各議員の議会活動としても活かされる。

議会改革への試み

開催までのあゆみ

- 10月4日 開催のための協議開始
- 10月13日 実施要領・スケジュール・テーマ等の協議
- 11月5日 実施案の詳細を協議
- 11月10日 模擬会議開催
- 11月19日 役割分担について協議
- 1月5日 広報こまつしま・市議会HPに掲載（参加者募集開始）
- 1月14日 全体リハール開催
- 1月27日 接続テスト
- 1月29日 小松島市議会オンラインタウンミーティング開催！
- 1月31日 市議会HPに掲載
- 3月14日 提言書を市長に提出
- 3月31日 議論テーマを各委員長へ報告



予算決算常任委員会

委員長 **井村 保裕**  
いむら やすひろ

令和4年度一般会計当初予算  
161億5200万円  
(過去3年度の規模となる)  
令和3年度一般会計補正予算  
3億5977万9000円

3月15日、16日、18日、22日は部局別審査として、各課より説明を受け、質疑を、23日は自由討議、総括質疑、討論、採決を行った。審査に当たっては、議案説明のほかに、令和4年度に行う重要事業及び、令和3年9月定例会議に議会から市長に提出された議会評価意見書に対する予算反映等改善書について説明を受けた。委員会に付託された、本年度の一般会計予算を含む議案11件を原案のとおり可決した。

議会抽出の令和4年度小松島市予算重要事業

令和4年度に市が行う全132の事務事業の中から、特に重要と思われる事業を各議員が抽出し、その集計の中から新規事業を含む9事業を選定し、当局に委員会で、詳しく説明を求め、質疑を行った。

抽出事業にはほかに、次の事業がある。

- まち・ひと・しごと総合戦略事業
- コロナに打ち勝つ免疫力向上事業
- 図書館運営事業
- 保育所・認定こども園保育料軽減事業
- 外部人材活用事業

予算額  
1億1907万5千円

子どもはぐくみ医療費助成事業

保護者等からの申請により、受給者証の発行・交付をする。保険診療に係る現物給付又は償還払いにより助成する。年齢区分に応じて自己負担金がある。令和4年10月診療分から、対象年齢をさらに引き上げ、18歳に達する日以後の最初の3月31日までとなった。



予算額  
722万7千円

津波避難施設整備事業

和田島北部地区の特定避難困難者を解消するため、同地区内に津波避難タワーを整備する。本年度は基本計画を策定し、令和5～6年度に実施設計、令和6～7年度に建設工事をする。(全体事業費は3億5000万円)



(参考) 海陽町津波避難タワー

予算額  
2300万円

本港地区活性化事業

徳島小松島港「本港地区」にはサウンドハウスホール・小松島みなと交流センター「kocolo」・小松島ステーションパーク・図書館・しおかぜ公園等が集約されており、この地区を一体化した再整備の基本計画を策定する。



予算額  
3745万5千円

新小学校施設整備事業

小松島市立学校再編実施計画に基づき、新小学校の施設整備を行う。令和4年度は新設校2校の施設整備基本計画を策定する。既設校2校については大規模改修を行い、学習環境の向上を図る。(5年間での事業費65億5588万1千円)

学校再編スケジュール

学校数地	R3	第1期		第2期		見直し期間(令和15年度～令和17年度)
		前期 2022年度～ 令和4年度	後期 2027年度～ 令和9年度	前期 2028年度～ 令和10年度	後期 2033年度～ 令和15年度	
南小松島小学校	414人					
小松島小学校	111人					
千代小学校	95人					
芝田小学校	76人					
北小松島小学校	120人					
兜安小学校	125人					
新開小学校	177人					
立江小学校	81人					
榑測小学校	33人					
坂野小学校	78人					
和田島小学校	163人					
新小松島(仮称)		558人		466人		
新小松島(仮称)			96人	80人		
新小松島(仮称)			100人	84人		
新小松島(仮称)				247人		
新小松島(仮称)				109人		

事務事業評価に対する予算反映等改善書

昨年9月に行った令和2年度事務事業の議会評価意見書をもとに、令和4年度予算における反映等改善書が提出された。そのうち、下記3事業を抜粋。



災害対策事業 HUG(避難所運営ゲーム)研修



行政からの予算反映等改善事項

令和3年度 1476万2千円 → 令和4年度 3097万円

津波避難対策として、津波避難困難地域を解消するため、和田島北部地区への津波避難タワー建設に向けた基本設計に入る。また、自主防災組織に対して、活動の範囲としている地域の世帯数を踏まえた補助金額や地区防災策定に係る費用を、新たに補助対象に加える。

議会評価 拡充

観光・イベント事業



行政からの予算反映等改善事項

令和3年度 2272万3千円 → 令和4年度 2817万4千円

次年度に向けて、新型コロナウイルス感染症の影響を見定めながら、県・イーストとくしま観光推進機構・市観光物産協議会等と緊密に連携を図り、更なる充実に努める。

議会評価 改善・効率化し継続

日峯大神子広域公園(脇谷地区)整備事業



行政からの予算反映等改善事項

令和3年度 5693万1千円 → 令和4年度 1億8545万8千円

市民の憩いや散策等、公園の魅力創出を図るため、阿波の狸合戦「金長たぬき伝説」をモチーフに文化施設を加えて、空間構成の見直しをする。本年度は埋蔵文化財発掘調査や周辺雨水設備整備と共に、本格的な公園施設整備に着手する。

議会評価 改善・効率化し継続



# 総務常任委員会

委員長 佐藤 光太郎  
さとう こうたろう

## 第6次総合基本計画を見直し、後期基本計画を策定

当委員会には、議案7件、陳情1件が付託され、審査の結果、議案は原案のとおり可決、陳情は不採択とした。

### ◎議案第4号

第6次総合計画基本構想を変更するもの。

### ◎議案第14号

地方自治法改正により、市長や職員等の損害賠償責任の一部免責を定めるもの。

### ◇議案に対する質疑◇

【四宮】 例えば、徳島市が元市長を訴えた件は本条例に関わるようなことか。

【総務部副部長】 趣旨はそうだが、当事案は法改正前で適用除外である。

### ◎議案第15号

袋地等、条件の不利な市有地売却、市有財産の活用による民間事業者への貸付促進のため、譲渡価格・貸付料の減額ができるとするもの。

### ◎議案第16号

市長は50%、副市長は20%給料月額額の減額を定めるもの。

### ◎議案第17号

非常勤職員の育児・部分休業につき、取得要件の緩和等を加えるもの。

### ◎議案第18号

会計年度任用職員の保育士等専門職種につき、国の経済対策を踏まえた処遇改善をはかるもの。

### ◎議案第19号

国民健康保険税資産割

の税率を引き下げ、所得割の税率を引き上げる等の改正を行うもの。

### ◇議案に対する質疑◇

【四宮】 今後、どのように資産割を廃止していくのか。

### ◎保健年金課長

所得割とのバランスをとりつつ廃止する方向で考えるが、国民健康保険財政は、年度ごとの変動要因が大きいため、収支を見極めながら、被保険者に急激な負担が生じないように、年度ごとに検討する。

### ◎陳情第2号

地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書については、採決の結果、挙手少数により、不採択すべきものと決した。

### ◇所管事項での質問◇

【前川】 会計年度任用職員のパートタイムで雇用されている職員は、退職金は発生しないのか。  
【人事課長】 フルタイムの

# 文教厚生常任委員会

委員長 津川 孝善  
つがわ たかよし

## 子どもはぐくみ医療費助成制度の、対象年齢の拡大に係る条例改正を可決

当委員会には、議案10件、陳情2件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。また、報告1件については詳細な説明を受けた。

### ◎議案第20号

令和4年10月1日より、子どもはぐくみ医療費助成事業の対象年齢を、現在の「15歳に達する日以後の最初の3月31日まで」から「18歳に達する日以後の最初の3月31日まで」に対象を拡大するとともに、成人年齢を引き下げる民法改正を受け、助成対象者の定義の改正等を行うもの。

### ◎議案第21号・22号・23号・24号・25号・26号

例規総点検による見直しとして、現行規定の整理を行うもの。

### ◇議案に対する質疑◇

【南】 対象年齢中に妊娠した女性は、この制度ではどのような考え方になるか。

【保健年金課長】 医療として保険を使用し、かかる費用分について、対象となる。

### ◎議案第21号・22号・23号・24号・25号・26号

例規総点検による見直しとして、現行規定の整理を行うもの。

### ◎議案第31号

小松島市葬斎場の指定管理者を指定するもの。

### ◎議案第32号

環境衛生センターごみ焼却施設整備工事の、工事請負契約の工期変更を行うもの。

### ◎陳情第1号

エコステーション設立のための陳情書については、採決の結果、挙手全員により採択すべきものと決した。



エコステーション (徳島市)

### ◎陳情第3号

国民健康保険制度の傷病手当の改善を求める陳情書については、採決の結果、可否同数であった。

# 産業建設常任委員会

委員長 米崎 賢治  
よねざき けんじ

## 障害者差別解消法の趣旨に鑑み、市営住宅条例を一部改正

当委員会には、議案7件が付託され審査の結果、原案のとおり可決した。

### ◎議案第27号

例規総点検による見直しとして、現行規定の整理を行うもの。

### ◎議案第28号

障害者差別解消法の趣旨等を鑑み、住宅での常時介護が困難な者を市営住宅の単身入居資格者から除外する規定を削除する等の改正を行うもの。

### ◎議案第29号

土地引渡請求に関する訴訟提起がなされ、裁判所からの和解案を受諾することについて議会の議決を求めるもの。

### ◎議案第30号

委員長は本案に対し採択すべきものと決した。

【報告第1号】 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施したことを報告するもの。

### ◎報告第1号

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施したことを報告するもの。

### ◇所管事項での質問◇

【井村】 赤石地区最終処分場の使用許可は令和5年3月までだが、現状はどうなっているか。

### ◎市民環境部副部長

埋立許可期間を超える残余年数が判明したため、県と令和6年度末までの延伸について協議している。

### ◎井村

橘処分場または民間処理業者の選定について、目処はついたのか。

### ◎市民環境部副部長

環境衛生センターからの焼却灰の直接搬送について、費用対効果の点で優位性が見込まれる状況となってきた。今後、他自治体の民間処理業者への委託状況等を参考に積極的に検討を進める。

再度、工期を変更する必要が生じたことから、変更契約を行うにあたって議会の議決を求めるもの。

### ◎議案第34号

小松島ステーションパークと市立図書館に、都市公園を設置すべき区域を決定することについて、議会の議決を求めるもの。

### ◎議案第35号

金磯地区において新たに市道路線認定を行うことについて議会の議決を求めるもの。

### ◎議案第36号

白鷺橋から西側の区間を新たに市道路線認定することについて議会の議決を求めるもの。

### ◎議案第33号

空家等実態調査について、比較的健全度の高いA及びBランクの空家が全体の65%を占め、老朽度・危険度の高いD及びEランクと判定された空家は全体の17%を占める結果となった。

### ◎行政からの報告

空家等実態調査について、比較的健全度の高いA及びBランクの空家が全体の65%を占め、老朽度・危険度の高いD及びEランクと判定された空家は全体の17%を占める結果となった。

### ◇報告事項での質問◇

【出口】 危険な建物への補助は。

### ◎住宅課長

現在は難しいが今後の検討課題と考えている。

### ◎佐野

市独自の制度をつくっては。

### ◎住宅課長

市単独では難しい。今後、枠が増やせるよう財政局、国県に要望したい。

### ◎井内

住宅課だけでなく、市全体で見直すことも必要では。

### ◎住宅課長

個々に相談しながら進めていきたい。

### ◇所管事項での質問◇

【松下】 夜間、休日に漏水した際の対応は。



歩道のないこども園西側の県道





◆一般質問		
質問者名	件名	
杉本 勝	日峯大神子広域公園(協谷地区)について	P8
	小松島みなと交流センターについて	P9
橋本 昭	小松島市立学校再編実施計画について	P8
	6市町広域ごみ整備計画について 新型コロナウイルス感染症拡大抑止対策について	P9
四宮 祐司	新型コロナウイルス感染症について	P10
	本市の公共交通について	P10
南部 透	就学援助、新入学学用品費の先行支給について	P11
	市職員の離職対策について	P10
井内 章介	ふるさと納税について	P10
	通学路の安全対策について	P11
	マイナンバーカードについて 成年年齢の引下げについて 令和4年度当初予算について	P11
井村 保裕	交通安全対策について	P12
	防災・減災対策について コロナ禍における学校対応について	P12
近藤 純子	県道小松島佐那河内線の西側への歩道整備による安全・安心な歩行空間の確保について	P12
	お腹の赤ちゃんを守るための風疹抗体検査無料クーポンのさらなる充実を	P12
	安定的な水供給システムインフラに向けた取組について 行政改革プラン 2015 の評価と 2022 の方向性について	P13

## 大神子広域公園事業の完了時期



新風はなみずき 杉本 勝 議員

答 5年程度を目安としている



**杉本** 日峯大神子広域公園(協谷地区)整備事業の進捗状況は。  
**都市整備部長** 平成29年度に公園事業の用地を一括取得、年度ごとに順次買戻し、令和4年度には、全ての買戻しが完了する見込み。施設整備は、令和4年3月末の完了を予定。公園施設・周辺地域の浸水対策は令和4年2月末に概成した。

**杉本** 建設事業に活用する交付金はどうなっているのか。  
**都市整備部長** 球場等を整備する多目的運動エリアは、社会資本整備交付金事業、芝生エリア等各エリアは防災・安全交付金事業により公園整備を進めている。

**杉本** 埋蔵文化財の発掘調査の進捗状況は。  
**副教育長** 第1期として、令和2年2月から4月まで旧野球場ホームベース後方周辺を、第2期となる令和3年度は令

和3年7月より、旧管理棟西側のテニスコート付近の発掘調査を実施し、2月末をもって調査箇所を埋め戻しを完了した。



日峯大神子広域公園(協谷地区)

**杉本** みなと交流センターはどのように活用していくのか。  
**産業振興部長** 本港地区活性化事業の達成に向けて、たくさんの親子連れでにぎわうような施設への転換を目指し、基本計画に盛り込んでいくことを考えている。

**杉本** 今後の施設をどのように活用していくのか。  
**産業振興部長** 本港地区活性化事業の達成に向けて、たくさんの親子連れでにぎわうような施設への転換を目指し、基本計画に盛り込んでいくことを考えている。

## みなと交流センターの今後について

**杉本** みなと交流センターはどうなるのか。  
**産業振興部長** 来館者数が大幅に減少してきたことも踏まえ、かつてのにぎわいを取り戻すためにも、新たなカンフル剤が必要であるとの認識を持った。

令和4年度は、親子が安心して遊べる空間づくりを進める目的と本港地区のにぎわい創出を図るため、本港地区活性化事業の実施に取り組むこととした。

**杉本** 今後の施設をどのように活用していくのか。  
**産業振興部長** 本港地区活性化事業の達成に向けて、たくさんの親子連れでにぎわうような施設への転換を目指し、基本計画に盛り込んでいくことを考えている。

## 小学校削減は小松島市の人口減少に拍車がかかるのではないか



日本共産党 橋本 昭 議員

答 小学校の有無だけで衰退するとは考えていない



**橋本** 小学校の存在は、地域住民を結びつける絆であり、地域にとって大切な宝物である。  
小学校のない地域に、若者世帯が住むだろうか。徳島市や阿南市に移り住むのではないか。小学校の削減は、市の人口減少に拍車がかかるのではないか。

など置かれている状況は様々である。再編実施計画を進めることで、よりよい教育の実現に努めたい。



## 6市町広域ごみ整備計画について

**副教育長** 地域の活性化は教育も含め、まちづくり全般を実情に応じた効果的に進めていくことが大事であり、小学校の有無で衰退するとは考えていない。

**橋本** 市長当選直後に「徳島市が撤退なら5市町で広域ごみ処理を推進する」と新聞報道されているが、その真意は。

**橋本** 本市の学校再編により、なくなる小学校と県内の同規模校には、学校再編計画はない。その小学校は、教育の理想を持つていないのか。  
**教育長** 学校を取り巻く状況は、市町村によって、将来人口推計から予測される児童数の変化や校舎の老朽化度合い、学校の地理的条件や教育的課題

**橋本** 市では焼却施設を持たず、民間の廃棄物処理会社に委託し、生ごみを燃やさないバイオマスセンターをつくり、メタン発酵で生成される液体肥料を市民に無料で提供

**橋本** 市民の年齢別ワケチン接種対象者は。  
**保健福祉部長** 3月2日時点の対象者数は、65歳以上が1万2198名、65歳未満が1万7247名である。市全人口における接種率は、23・7%である。

## 新型コロナウイルス感染症拡大抑止対策について

**橋本** 市民の年齢別ワケチン接種対象者は。  
**保健福祉部長** 3月2日時点の対象者数は、65歳以上が1万2198名、65歳未満が1万7247名である。市全人口における接種率は、23・7%である。



# コロナ禍で不安や悩みを抱える子どもたちへの対応は



公明党 四宮 祐司 議員

答 スクールカウンセラーも活用し、取り組んでいる



四宮 今後の子どもたち  
の心身の成長や人格形成  
の上で最も大事な時期を  
コロナ禍のもと毎日過ご  
している。不安や悩みを  
抱える子どもたちへの影  
響が心配されるが学校現  
場での対応は。

## 本市のワクチンの 接種予約の現状は

教育長 新型コロナウイ  
ルスの感染拡大に伴う児  
童生徒の心のケアについ  
ては、児童生徒や保護者  
とのつながりを大切にし  
ながら、切れ目のないケ  
アに当たることが重要で  
あると考えている。スク  
ールカウンセラーも活  
用し感染者や検査対象者  
などが不安な気持ちを  
持っていることを認識、

## 公共交通について 本市の取組は

放している。早期接種を  
望まれる方には県主導の  
大規模集団接種等も勧め  
ている。  
四宮 高齢ドライバーの  
免許返納数の増加などに  
より、今後も公共交通に  
対するニーズがますます  
高まっていくが市営バス  
の営業終了後、路線移譲  
したあとの取組は。  
市民環境部長 公共交通  
資源の利便性を上げ、利  
用者を増やすことによ  
り、今ある公共交通の維  
持を図るための施策とし  
て利用者の通院や買物等

の移動ニーズの対応策と  
してダイヤルートを見直  
し、全線、南小松島駅、  
日赤病院玄関前に乗り入  
れを開始し、イオンモー  
ル、あいさい広場経由便  
を創設した。  
四宮 今後の本市の公共  
交通のあるべき姿、将来  
像について副市長の考え



南小松島駅前乗り入れバス

構築していく必要がある  
と考えている。

# ふるさと納税を関係人口の方 に広報をするべきでは



至誠コマツシマ 南部 透 議員

答 全国の徳島県人会等へアプ  
ローチをしていく



南部 令和5年度、寄附  
1億円を目標としてい  
る。魅力ある返礼品づく  
りを進めるために、様々  
な事業や企業版ふるさと  
納税などに広げていくこ  
とが重要。今年2月に結  
んだ連携協定の中身は。  
総務部長 株式会社アプ  
シと連携協定を締結。こ  
れは家庭の未利用の楽器  
をふるさと納税を活用し  
た寄附ができるという取  
組。今後とも図書や体育館  
備品などの可能性も研究  
したい。



寄附された楽器の贈呈式

## 市職員の離職対策 について

南部 職員は人財であ  
る。しかし最近、市職員  
の離職が増えている。詳  
細は。  
総務部長 過去5年、定  
年退職を除いた中途退職

ほしい。現在職員の思い  
を分析するツールとし  
て、人事評価制度がある。  
実施状況と評価結果は。  
総務部長 平成28年度か  
ら導入。5段階評価で  
一般職では、⑤該当な  
し、④4人1・6%、③  
235人93・6%、②11  
人4・4%、①1人0・

4%。  
南部 偏りがある。人事  
評価制度が生かされてい  
ない。本市に合った形に  
見直しを。  
総務部長 時代に合った  
制度になるよう努めたい。

南部 本市では就学援助  
の新入学学用品費は3月  
支給。コロナ禍で、手持  
ちの資金に余裕がない家  
庭もあるが、もっと早く  
年始の時期に先行支給は  
できないか。  
副教育長 早い時期に支  
給できるか、検討したい。

# 令和4年度予算の編成方針は



令和の会 井内 章介 議員

答 基金に依存した財政運営から  
の脱却を目指す



井内 新年度予算の編成  
方針は。  
総務部長 財政健全化の  
端緒として、基金に依存  
した財政運営からの脱却  
を目指す方針等を掲げ  
る。  
井内 今後の財政の収支  
見通しは。

総務部長 可能な限り地  
方債発行額を抑制し、基  
金の確保に努めたい。  
井内 新年度予算の重点  
施策は。  
市長 子育て世代応援プ  
ロジェクトとして保育料  
の減額、医療費助成制度  
の拡大等、将来の小松島

に希望を抱く事ができる  
まちづくりに取り組みた  
い。  
副教育長 通学路の安全対策  
は



マイナンバーカード交付の様子

井内 保険証としてカー  
ドを活用した利用状況  
は。  
保健福祉部長 保険証と  
して使える新システムの  
運用が開始されており、  
所定の登録をすれば利用  
可能だが、医療機関等の  
導入が進まない状況であ  
る。カードの保険証利用  
の申込みも、メリットや  
登録方法についてホーム  
ページや広報を通じ周知  
を行う。  
井内 成年年齢が20歳か  
ら18歳に引き下げられる  
が自治体としての見解  
は。  
総務部長 民法の改正に  
より4月から施行される  
が国・県の情報把握に努  
め、適正な事務執行を行  
う。  
井内 令和5年の成人式  
の開催方針・名称は。  
副教育長 年齢は引き続  
き20歳を対象に、式典  
の名称は仮称であるが、  
二十歳(はたち)の集い  
として挙行したい。



# 津波特定避難困難者の解消は



新風はなみずき 井村 いむら やすひろ 保裕 議員

答 避難施設の見直しと避難タワー建設により解消される



井村 和田島北部地区津波避難タワーを整備する... 津波避難困難者が存在したが、指定緊急避難場所に自衛隊やスパーホテル・赤石地区津波避難タワー等の指定、坂野小学校の収容人員の見直しや建設中のポンプ場の整備により和田島北部地区の避難困難者は610人となった。周辺に適切な指示がないため、市長の指示により、津波避難タ



(イメージ図) 美波町の津波避難施設

ワ1建設を検討し整備を決めた。期間は令和7年度の完成を目指している。地元と協議しながら進めていき、和田島小学校区の特定避難困難者解消を図りたい。

井村 まだ、市内には津波避難困難者が想定されていると聞いているが、

どう解消していくのか。危機管理部長 南小松島小学校区において336人想定されていたが、県立小松島高校と協議の結果、校舎部分を追加指定することで解消されるものと考えている。このことにより、本市における特定避難困難者は解消される。井村 ソフト面において、防災知識の啓発への取組は一過性であったはならない。本市の取組は、危機管理部長 災害時には一人一人が正しい知識を持って行動し、自分の命と財産は自分で守ることが重要である。防災訓



東側施設の歩道

近藤 残る東側区間の歩道整備の現在の状況は。都市整備部長 未整備区間の約25メートルは本年3月末の完了を予定。引き続き残る区間の用地交渉に取り組む。近藤 西側への歩道整備延伸は急務となる。重大な事故が起こる前に早期の西側延伸に向けた歩道整備を強く要望するが。都市整備部長 県は、子ども園西側への測量調査に着手する。

風疹抗体検査無料クーポンの充実を近藤 令和元年度から3年間の市の無料風疹抗体検査・低抗体の方への風疹予防接種の実績は。保健福祉部長 抗体検査を受診された988人のうち低抗体の249人が予防接種を受けている。近藤 国では、風疹の追加的対策を令和7年3月まで延長という方針が示された。本市でもお腹の赤ちゃんを守り育てる環境を望むが取組は。保健福祉部長 次年度以降も継続し風疹抗体検査無料クーポンを未受診者に

に本年4月に送付予定。安定的な水供給システムへの取組を近藤 災害時に、病院や避難施設などは命綱となる。水道水の供給ルートへの耐震化は重要不可欠。今後の取組は。水道部長 本年度から令和12年度までの整備計画の下、約12キロメートルの耐震化を図る。近藤 田浦浄水場・田浦配水池の耐震化に向けた施設整備の取組は。水道部長 現在当該施設、配水管の整備に向けて着手するため、入札手続きを行っている。

答 令和4年度より西側の歩道整備に向けた測量調査に着手する

新風はなみずき 近藤 こんどう 純子 議員



# 県道小松島佐那河内線の西側への歩道延伸の進捗について



練や防災研修の実施等行っているが、行政・学校・地域・企業等と連携し、普及啓発活動を計画的かつ継続的に行っている。

交通安全対策について

井村 令和3年12月に和

田島町で痛ましい交通事故があった。その後、周辺の再発防止対策はされたが、通学路安全推進協議会での活動を踏まえ、教育委員会としてどう取り組んでいるのか。教育長 小中学校においては学校安全計画を作成し、安全教育に取り組んでいる。

田島町で痛ましい交通事故があった。今回の事故を受けて交通安全指導の徹底と注意箇所点検を実施した。また、保護者や地域の方にも通学時の見守り等地域全体で取り組んでいく。子ども達の命を守るために学校と家庭で連携しながら進めていきたい。

近藤 基幹管路の強靱化についての取組は。水道部長 導水管は更新を完了。送配水管は現在入札事務を行っている。行政改革プランの方向性は

近藤 行政改革プラン2022の方向性は。

総務部長 旧プランを踏まえ、質の高い市民サービスを目指したい。近藤 本市に共感する工夫を取り入れたふるさと納税拡充の取組は。総務部長 まちづくりの応援を得る工夫や、丁寧な対応で応援者を増やすよう取り組んでいきたい。

近藤 ネーミングライツ制度の増設の考えは。会計管理者 拡大に向け全庁一丸で取り組む。近藤 街路灯LED導入の取組の効果は。都市整備部長 本年4月から9月の間に取組換えを行う。CO2削減効果は約8割削減の見込み。

# 第1回臨時会議を開催

第1回臨時会議（令和4年1月20日）

## <議案の概要>

### ◎議案第1号

令和3年12月の国の補正予算の成立に伴い実施する、新型コロナウイルス感染症関連の新たな経済対策としての「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業」を中心に「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業」について、申請期間の延長に対応するために必要な経費や、新型コロナワクチンの3回目接種に要する経費のほか、併せて、市役所本庁舎東側にある川南ポンプ場の改修に係る経費について所要の補正を行うもの。

### ◎議案第2号

南海トラフ巨大地震等大規模災害の発生に備えるため、避難所等で必要となる非常用毛布等について、物品購入契約を締結するにあたり、議会の議決を求めるもの。

### ◎議案第3号

四国横断自動車道建設工事に伴い、楡瀬25号線の路線変更を行うことについて、議会の議決を求めるもの。

## 議決結果

全会一致で、決まりました。

議案等	結果
議案第1号 令和3年度小松島市一般会計補正予算（第10号）	可決
議案第2号 財産の取得について	可決
議案第3号 市道路線の変更について	可決

## 議会情報公開制度による開示状況

前年度の議会情報開示の実施状況を報告します。

令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）、開示請求は4件でした。

議会情報開示請求の方法など、お問い合わせは、議会議務局（電話32-1359）まで。



## 議員の賛否表（令和4年3月定例会議）

（賛否の分かれた議案）

議案等	議員名（議席番号順）	委員長報告	南	津	近	佐	井	橋	松	四	米	廣	池	吉	前	出	井	杉	佐	結果
			部	川	藤	藤	内	本	下	宮	崎	田	田	見	川	口	村	本	野	
第5号	令和4年度小松島市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第2号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書	不採択	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第3号	国民健康保険制度の傷病手当の改善を求める陳情書	採択	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

委員長の報告に対して ○は賛成 ●は反対 ※陳情第3号は可否同数のため議長（廣田和三）裁決になりました

以下の議案40件、陳情1件、議員提出議案2件は、全会一致で可決

第4号	小松島市第6次総合計画基本構想の変更について	可決	第27号	小松島市交流センター条例の一部を改正する条例について	可決
第6号	令和4年度小松島市競輪事業特別会計予算	可決	第28号	小松島市営住宅条例の一部を改正する条例について	可決
第7号	令和4年度小松島市後期高齢者医療特別会計予算	可決	第29号	和解案の受諾について	可決
第8号	令和4年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	第30号	和解案の受諾について	可決
第9号	令和4年度小松島市国民健康保険特別会計予算	可決	第31号	小松島市葬斎場の指定管理者の指定について	可決
第10号	令和4年度小松島市土地取得事業特別会計予算	可決	第32号	工事請負契約の変更について（令和3年度小松島市環境衛生センターごみ焼却施設整備工事）	可決
第11号	令和4年度小松島市介護保険特別会計予算	可決	第33号	工事請負契約の変更について（和田島ポンプ場建設工事その2）	可決
第12号	令和4年度小松島市下水道事業会計予算	可決	第34号	都市公園を設置すべき区域の決定について	可決
第13号	令和4年度小松島市水道事業会計予算	可決	第35号	市道路線の認定について	可決
第14号	小松島市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	可決	第36号	市道路線の認定について	可決
第15号	小松島市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	第37号	令和3年度小松島市一般会計補正予算（第11号）	可決
第16号	小松島市長、副市長及び教育長の給与条例の一部を改正する条例について	可決	第38号	令和3年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
第17号	小松島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	第39号	小松島市長、副市長及び教育長の給与条例の一部を改正する条例について	可決
第18号	小松島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	第40号	小松島市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	可決
第19号	小松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	第41号	小松島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
第20号	小松島市子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決	第42号	小松島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
第21号	小松島市夜間運動場条例の一部を改正する条例について	可決	第43号	小松島市教育委員会教育長の任命の同意について	同意
第22号	小松島市身近な運動広場条例の一部を改正する条例について	可決	第44号	人権擁護委員の推薦について	推薦
第23号	小松島市和田島地区学習等共用施設条例の一部を改正する条例について	可決	陳情第1号	エコステーション設立のための陳情書	採択
第24号	小松島市老人いきこの家条例の一部を改正する条例について	可決	議提第1号	小松島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
第25号	小松島市多目的ホール条例の一部を改正する条例について	可決	議提第2号	ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議について	可決
第26号	小松島市休日診療所条例の一部を改正する条例について	可決			

### 議案第6号の採決の後、動議が提出され、附帯決議を付することを全会一致で決議した

附帯決議

議案第6号 令和4年度小松島市競輪事業特別会計予算のうち、「小松島競輪開催業務委託」において、積極的な説明がなく、説明不足から疑義が生じる場合もあった。

また、この度の小松島競輪開催業務委託のうち、清掃業務の項目について不明瞭な点が見られたので、令和4年度からの契約においては内容を明瞭にし、事務執行に当たっても適切に進めるよう厳に求める。

## 本会議委員長報告に対する討論

### ◎陳情第2号 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書



南部 透 議員

#### 委員長報告（不採択）に対する反対討論

私はたばこを吸いませんが、なぜ本陳情を後押しするのか。思いは3点。

①「受動喫煙を受けたくない者」と「喫煙をたのしむ者」双方の立場を尊重し、共存

できる社会を実現することが重要であり、喫煙場所の整備による分煙が必要。②市たばこ税は本市の大きな財源の一つ。令和4年度市たばこ税は2億9600万円。市税収は42億8196万2000円。市たばこ税は全体の7%の貴重な財源で、一般会計として市民の生活に大きく役立てられている。③市たばこ税は、市内で販売されるたばこから得られる税収である。近年、健康増進法の改正や喫煙規制、度重なるたばこ増税など、たばこ販売店は大変厳しい現状にある。その中、1箱1箱販売し積み重ねていただいた税収であり、たばこに関わる皆様の想いを私たちは真摯に受け止めるべきである。

### ◎議案第5号 令和4年度小松島市一般会計予算

#### 委員長報告（可決）に対する反対討論



橋本 昭 議員

令和4年度当初予算案に新小学校施設整備事業として3745万5000円が計上されている。「市内11ある小学校のただの一つも削減してはならない」というのが私の主張である。

小学校の無い地域に子育て世帯が住んでくれるのか。徳島市や阿南市に移り住むのではないのか。小松島市の人口減少に拍車がかかるのではないのか。したがって、小学校再編計画は「愚かな政策」であると思う。

小松島市教育委員会は、小学校再編を実施しなくても、児童生徒への教育を立派にできる力を持っていると思う。

## 意見書を内閣総理大臣等へ提出

### ●地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書●

国内のたばこを取り巻く環境は、複数年にわたるたばこ税増税等、非常に厳しい状況にあるが、財政物資としてのたばこは、国税・地方税の一般財源として一定の役割を果たしている。喫煙者、非喫煙者双方に配慮した取組を推進することが、双方の立場を尊重し、共存できる社会の実現につながり、安定的な税収維持を図ることができると考える。これらのことから、地方たばこ税を分煙環境整備に活用できる制度の整備を要望する。

## 議員提出議案を全会一致で可決

3月定例会議散会日（3月25日）、議会運営委員の提案による下記議案2件を提出し、いずれも全会一致で可決した。

### ◎議提第1号 小松島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告により、市職員等の令和4年6月の期末手当から減額されるが、同様に市議会議員も引き下げることと、新型コロナウイルス感染症対策の支援策の経費の一助として、昨年度に引き続き、令和4年度中の市議会議員報酬について、一律5%削減するもの。

## 決議書を内閣総理大臣等へ提出

### ◎議提第2号 ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議について

ロシアによるウクライナへの全面侵攻は、国際社会の平和と秩序、安全を著しく脅かすものであるとともに、ウクライナへの重大な主権の侵害であり、断じて容認できない。

また、核兵器の使用を示唆したり、繰り返される原子力発電所への攻撃は、非核平和都市を宣言している小松島市として決して許すことのできない暴挙であり、厳しく非難するものである。

政府において、現地在留邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、関係各国及び国際社会との緊密な連携の下、ロシア軍の即時無条件での撤退と速やかな平和の実現に、厳格かつ適切な対応を求める。